



図書室からのお知らせ～10月～

10月は、中間試験が終わると光明祭です。

なんとなく慌ただしく1ヶ月が過ぎていくことでしょう。

また、進路に向けて忙しくなる三年生は「進路コーナー」をぜひ活用してください。

今月の新着本

今月も様々なジャンルの新着本が届きました。

「いのちをまもる図鑑」
著 滝乃 みわこ
ダイヤモンド社

「このオムライスに、付加価値
をつけてください」
著 柿内 尚文
ポプラ社

「よむよむかたる」
著 朝倉かすみ
文藝春秋社



監修は池上 彰氏
彼はこのような分野まで詳しいのか…
「命の危険はある日突然、訪れます。」熊との遭遇にも役立つはず！
イラストがとにかく楽しい本。

卵2個、冷ご飯でできる
オムライスを¥1,000で
売るか？店によっては
¥3,000か？有名シェフ
なら¥5,000もありか？
あなたは、どこを「差別化」
してどこに「付加価値」を見
つけますか？

ラランドのニシダ(芸人)
も推薦！「温かくて幸福」と表現しています。老人達の月1回の読書会がテーマです。読書に縛があることを初めて知りました。
「また来月ね」の言葉の重みが伝わります。



今月のみんなのお薦め本

「アルプス席の母」

ある高校球児が名門野球部を目指した。しかしながら入学したのは3番手、4番手位の学校。
そこから甲子園を目指す話。
母親との二人三脚で出場決定するまでの道のりは、読み応え充分。どっちが主人公なのか二人にいや、登場人物全員にエールをおくりたくなる話。後藤先生

著:早見 和真
小学館

「ブラック・ショーマンと覚醒する女たち」

謎に包まれたバー「トラップハンド」のマスターと、彼の華麗なる魔術によって変貌を遂げていく女性たちの物語。その“マジック”は謎解きのための華麗な武器。全貌を知る時、彼女たちは何を思うか。そしてどう生きていいくのか。

やはり東野圭吾はおもしろい。

映画が楽しみ！ S先生

著:東野圭吾
光文社

DVD 「あの花が咲く丘で君とまた出会えたら。」

毎日、イライラした生活を送る主人公の百合。ある日母親とケンカして家を飛び出すと、そこは80年前の戦中の日本!!偶然に通りかかった彰に助けられ、百合と彰は惹かれ合い、なくてはならない2人になったが彰は特攻隊として若い命を落していく…。時間は流れ、ふと気付くと現代の社会へと戻っていた!!百合が社会科見学で訪れた(茨城県予科練平和祈念館)資料展示物に彰たち特攻隊員の写真と名前が…。幸せとは何なのか?を気付かせてくれる作品でした。!!長谷川先生

松竹メディア

「転生したらスライムだった件」

ぼくは、転生したらスライムだった件の5巻がお薦めです。理由は主人公のリムル・テンペストが死んでしまった仲間達を生き返らるために戦う所が魅力だからです。感想としては、この本は内容を知らない人でも楽しめるということです。具体的に言うとギャグと感動の両方を味わえるからです。1年生

著:伏瀬
マイクロマガジン



KOMAのおすすめ



「花まんま」著 朱川湊人 文春文庫

2005年の直木賞受賞作品です。妹が突然だれかの生まれ変わりと言います。ファンタジーなのか？SFなのか？でも読んだあとに生徒に「読んでみて」と言いたくなる作品でした。皆が心温かくて「やさしさ」の人々です。「花まんま」とは空き箱に白いつづじの花びらを敷き詰めてごはん、真ん中の赤い花びらがうめぼし、黄色い花は卵やきという様に「お弁当」を作ります。小枝2本は箸です。この「花まんま」が全編を通して「大きな力」となり最後は感動の「花まんま」となります。



順次、書架の紹介をしています。今月は書架 26 コミックです。



今月は、生徒からのリクエストで「WIND BREAKER」と「ほどなく、お別れです」を入荷しました。他にも「キングダム」「文豪ストレイドッグス」「ハニーレモンソーダ」等多数あります。昼休み、放課後読みに来てください。



図書委員を希望した理由を教えてください



★本の魅力★

私が図書委員になったのは、単純に本が好きだからです。本を読んでいると言っても漫画だけ読んでいる人がいるかもしれません。でも本には一冊、一冊の魅力があります。漫画でも小説でもいいからその魅力を知ってもっと本を好きになってほしいです。そして私も本が持つ価値や意義を理解し、人間として成長することが図書委員としての目標です。本に少しでも興味がある方はぜひ図書室に足を運んでみてください。

1年生

私は今年、初めて図書委員になりました。なりたいと思った理由は、大きく分けて3つあります。まず1つ目は、私は、元々読書に少し苦手意識がありました。でも高校に入学してHR前10分間の読書が習慣になると、好きになり、委員会に入ってみたいと思いました。2つ目は、1年生の時に自習で数回図書室を使用して、みんながそれぞれの事に集中している静かな雰囲気が好きになりました。3つ目は、委員会のような活動は高校生の間しか体験出来ないので色々な事にチャレンジしたいと思いました。1年間、少しでも早く仕事に慣れて自分から積極的に動いていけるように頑張っていきたいです。2年生

★読書の習慣★

★本との出会い★

私が図書委員会に入った理由は、純粋に本を読むことが好きだからです。父の仕事柄、物心ついた時から大量の本が家の本棚びっしりと詰まっており、小さな頃は、絵、大きくなったら小説と目に付いた本を適当に選んで読んでいました。漫画もすごく好きで親世代の漫画も暇な時に読んだりしています。本がいつも傍にいる生活をしていたので、委員会に入るときは図書委員と思い、この委員会に入りました。光明学園の図書室には様々な種類の本がたくさんあって、見るだけでも楽しく興味を持つ本が見つけられます。雑誌から辞典まで大体の本が揃っているので、ぜひ光明の図書室にきてみてください。

2年生

私は前年度から図書委員をやっていてまたやろうと思った理由は本が好きだからです。小説だけでなく、もちろん漫画は好きだし、雑誌も好きです！この図書室は全てが揃っているし、古い書籍もたくさんあります。その本を扱う手伝いができるから私は図書委員になろうと思いました。

2年生

★とにかく本が好き★